

民間保育園における不適切保育及び 動画等の流出について

令和8年5月21日 こども未来局

1. 事案の概要

- 市内の民間保育園※に勤務する保育士Aが、園で卒園アルバム用に撮影した動画及び写真を個人のスマートフォンに取り込み、自身のInstagramに投稿。(当該動画等が撮影されたのは、昨年10月頃。)

※若葉区内の保育園であり、運営法人は、当該園の他に市内で認可保育園2園を運営。
- 当該動画は、長縄遊び中、保育士Aが園児を回転する縄の中に押し出した際、準備ができていなかった当該園児が地面に倒れ込むが、それを見た保育士Aがすぐに対応していないように見える、という内容。
- 保育士Aは、特定の者が参加するInstagramのグループ内で当該動画等を共有しており、過去に本件以外にも投稿していた可能性がある。
- 保育士AがInstagramに投稿した動画等が何らかの理由でグループ外に流出、5/17(日)に第三者がXに投稿し、「不適切保育」「虐待」という文脈で多くのリプライやリポストが行われている。
- なお、Xに投稿された動画は、園がInstagramに投稿したかのように見える内容に加工されている模様。

2. 経緯

R8.5.17(日)	<ul style="list-style-type: none">○当該動画等がXに投稿される○法人が投稿に気づき、保育士Aから事情聴取<ul style="list-style-type: none">➤ 理事長より市へ第一報あり。○法人から被害児童の保護者に謝罪
R8.5.18(月)	<ul style="list-style-type: none">○市から理事長・園長及び園職員へ聞き取り調査<ul style="list-style-type: none">➤ 保育士Aによる本件以外の不適切保育や、保育士A以外の職員による不適切保育は確認されず。○法人が保護者説明会を開催 ※市も同席
R8.5.19(火)	<ul style="list-style-type: none">○Hint-Pot社が記事(インターネット)を掲載
R8.5.20(水)	<ul style="list-style-type: none">○千葉日報に記事(インターネット・紙面)が掲載○NHKがTV報道 ※予定:18:10首都圏ネットワーク

3. 現時点における市の所見

- 当該動画から、保育士Aが、縄の中に入るか迷っている園児の身体を強く押した結果、当該園児が勢いよく地面に倒れ込んだことが見て取れ、怪我につながりかねない不適切な保育であると認識。
- 保育士Aは、園の端末から動画等を自身のスマートフォンに取り込み、それを個人のInstagramに投稿、グループメンバー間で共有していたと考えられ、個人情報保護や職業倫理の観点から、極めて不適切。
- また、当該園の保護者や園児に強い不安や不信感を与えたことはもとより、インターネットを通じて拡散したことから、より広く、子育て中の保護者や保育施設で働く保育者をはじめとする市民の不安や不信感にもつながり得る。
- 保育士A個人の問題にとどまらず、法人において、不適切保育の防止、個人情報の取扱い等に係る職員の指導や、マネジメント体制の整備が不十分であったことも、本件の要因となっていると考えられる。

4. 今後の対応

- 本事案を重く受け止め、事実確認や本事案が及ぼす影響の把握を進めるとともに、以下のとおり、園に対し、児童福祉法に基づく特別指導監査を行う。
- 調査結果に応じ、法人に要改善事項を指摘し、具体的な改善策の提出を求める。
＜特別指導監査について＞
 - 【実施時期】 5/25(月)以降、速やかに着手
 - 【内容】 不適切保育の防止及び情報管理に関するマネジメント体制
 - 【方法】 実地による聞き取り調査及び関係書類の確認※監査の結果、グループ園にも懸念がある場合は、監査の対象を広げる。
- 併せて、市内保育施設等に対し、不適切保育や情報管理に関し、改めて注意喚起を行うとともに、市が主催する研修の内容の見直しなど、こうした事態の未然防止策の実施に全力を挙げて取り組む。
- また、保育士Aの処遇については、法人による厳正かつ適切な対応を求める。